

映画「ちむぐりさ」に 80人の参加がありました

9月26日芦屋市民センターで映画「ちむぐりさ」～菜の花の沖縄日記～を上映し、緊急事態宣言の下でしたが多くの方に参加いただきました。44人の方にアンケートを提出いただき、26人の方から感想をいただきました。全員の感想を紹介したいのですが、限られたスペースのため9人の方の感想を紹介します。



・素晴らしい映画でした。何か行動をと痛感します。

・菜の花さんの素直な思いは全ての若者に浸透していったら政権は変わるだろうと思えました。

・基地問題を知っているつもりでしたが、深く知らなかったと思いました。「考えることをやめない」を心にとめました。

・辺野古埋め立ては、沖縄県民だけの問題じゃなく、日本国民の問題として考える機会となりました。

・映画でも言っていた、沖縄で何を言っても状況が変わらない。でも、私のやることが「微力であっても、無力でない」と信じて。

・負けないぞと強い気持ちがあるのはなちゃんという若い女の子が主人公で語られるってすごい！ぼんやりできないです。

・70年を生きて来て知らない事の多さに自分でもびっくり。特に平和について、この先短い日々かもしれないですが、心して生きたいと思えます。

・この間の沖縄のできごとを菜の花さんの、沖縄フリースクール「珊瑚舎スコレ」‘18年3月卒業とその後も含めて、沖縄の人がいくら反対しようと聞く耳をもたない日本政府にはらが立ちま

す！そんな話を菜の花さんの語りでまとめた映画にしてあり大変良かったです。

- ・菜の花ちゃんの感性とそれにそっての行動力に感動しました。沖縄の事を考えると本当に腹立たしい事が一杯。小さい事からでも頑張ろう！

(世話人・福田 記)

<お悔やみ>

「九条の会」世話人の一人でもあった内橋克人さんが9月1日に亡くなりました。心からお悔やみ申しあげます。

11.3 兵庫憲法集会

日時：11月3日（火・祝）

14:00～15:30

（13:30～ミニコンサート）

メインゲスト：上西充子さん

（法政大学教授）

場所：神戸メリケンパークで

2000人とウェブ配信

主催：総がかり行動実行委員会

芦屋「九条の会」講演会

日時：12月5日（日）14:00～16:30

講師：西谷文和さん

（フリージャーナリスト）

テーマ：アフガンで何が起きているのか？～世界の中の「憲法9条」～

場所：芦屋市民センター401室

参加費：500円

（大学生以下、障がい者無料）

*同封のチラシをご覧ください